

(イベント紹介)

「5G 体験会&アイデアソン」開催

2月13日にしまねソフト研究開発センターの主催で、今話題の第5世代移動通信システム5Gに関する説明会「5G 体験会&アイデアソン」が大展示場で開催されました。

5Gの通信技術は、今後産業・社会の重要な基盤となり、社会の様々なことに活用されることが期待されています。今回の企画は、5Gを使ってどのようなことができるのかを参加者に実際に体験してもらい、かつその活用方法についてのアイデアを、参加者でいっしょに考えてみようという内容でした。

体験コーナーのひとつでは、当日宍道湖の上空に飛ばしたドローンの映像や、湖岸に設置した360度カメラの映像を、会場のくにびきメッセの大展示場で、VRのゴーグルを通じて見てみるということが行われました。実際に試してみると、今まさに自分が、あたかも宍道湖の湖畔にいるかのような錯覚に陥るほどリアルな体験でした。

また「Magic Leap 1」という機械を使ったゲームの体験では、ゴーグルを通して見る仮想現実の中で、かわいいキャラクターたちを自由に遊ばせたり、好きな場所に移動させたりもできます。また空中に、自分で文字や映像を書き込んで、浮かべたりすることもできます。目の前の空中に文字を書くというのは、未知の体験でした。

くにびきメッセでは、今年の夏に、NTTドコモの5G屋内設備工事が完了し、NTTドコモの5Gスマートフォンであれば、現時点では大展示場だけですが利用することができます。

当館でも、今後これを利用した様々な催し物が開催されることが期待されます。

